1. 農作物共済関係

(引 受)

区分	項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
		人	a	kg	円	円	円	円
	水 稲	(実) 17,583	2, 598, 287. 5	88, 680, 932	17, 212, 590, 886	16, 727, 357	14, 318, 948	31, 046, 305
内	一筆方式	(実) 17,453	2, 563, 287. 2	88, 680, 932	16, 924, 673, 584	15, 666, 380	13, 626, 571	29, 292, 951
訳	品質方式	130	35, 000. 3		287, 917, 302	1, 060, 977	692, 377	1, 753, 354

水 稲 ○ 前年対比:引受面積 99.1%

○ 引受概況:平成27年産水稲の引受面積は、前年に比べ231ha減少した。要因としては、米の生産数量目標面積が前年に比べ610ha減少したことによるものである。また、補償単価の減額により共済金額は962,179千円減少した。また、引受方式別の割合(組合員数)は、一筆方式が全体の99.3%を占めており、品質方式は年々減少している。

(被 害)

	<u>~ н/</u>							
区分	項目	被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	生産金額減少額	共済金	<u>共済金</u> 共済金額	備 考
		人	a	kg	円	円	%	
	水 稲	(実) 626	35, 681. 6	715, 384	_	65, 216, 606	0.4	
内	一筆方式	(実) 606	29, 479. 2	668, 306		62, 056, 289	0.4	
訳	品質方式	20	6, 202. 4	47, 078	3, 414, 458	3, 160, 317	1. 1	

水 稲 〇 被害概況:8月中旬からの断続的な降雨や8月25日の台風15号の強風により、県下全域で倒伏が発生した。また、8月中旬以降の 日照不足及び低温によりイモチ病が発生した。県下全域においてイノシシ・シカによる倒伏及び食害が発生した。

(支 払)

	項目	支払月日	実支払共済金		共 済	金支払	財源		実支払共済金
区分)			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	共済金
		平成 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
	水稲	27. 12. 24	65, 216, 606	0	31, 046, 305	34, 170, 301	0	0	100.0
内	一筆方式	27. 12. 24	62, 056, 289	0	31, 046, 305	34, 170, 301	0	0	100.0
訳	品質方式	27. 12. 24	3, 160, 317	0	31, 040, 303	34, 170, 301	U	U	100.0